



## 今月のNEWSな楽譜&グッズ



### ★ドレミ楽譜出版社

#### ●ピアノレッスン手帳 2005

佐土原知子・高橋俊之共著 定価1050円 10月上旬発売予定  
コンパクトで、プライベートからレッスンまでカバーする、ちょっとおしゃれなピアノレッスン用の手帳です。姉妹品ピアノレッスンカルテと合わせてお使い下さい

#### ●ピアノレッスンカルテ ～スケジュール&生徒情報&教室運営

佐土原知子・高橋俊之共著 定価1470円 10月上旬発売予定  
レッスンを教室運営という視点からとらえ、時間と情報を管理するのに便利なシートを収録。40パターンのシートに書き込むだけでレッスンに必要な物が揃います

#### ●トおんきごうのれんしゅう がくふのーと

森本琢朗・池田恭子共著 420円 10月上旬発売予定  
音符や記号、ピアノの鍵盤と音符の位置関係を点線をなぞったり、曲を完成させたりしながら覚える、こども達のための練習ノートです。

#### ●カードで音符 【ト音記号】

加藤久美子考案 1050円 10月中旬発売予定  
現代っ子が自分からすすんでやりたいと言う、楽しく学べるマルチ音楽カードが誕生。カードゲームを通して音楽の基礎を学ぶ教材です。

### ★ヤマハミュージックメディア

#### ●みんなの発表会レポーター 2004 月刊ピアノ11月号増刊

予価1260円 10月26日発売  
みんなが楽しみにしているピアノの発表会を盛りあるものにするため、先生方の工夫、本音など発表会に役立つ情報、楽譜満載です。

#### ●レッスン小物 ディズニーれんしゅうシール2

予価158円

#### くまのプーさんれんしゅうシール2

予価158円

#### ディズニー月謝袋

予価420円 10月下旬予定

#### ディズニープリンセス月謝袋

予価420円 10月下旬予定

#### くまのプーさん月謝袋

予価420円 10月下旬予定

### ★音楽之友社

#### ●音楽大学・学校案内 2005 短大・高校・専修

音楽之友社編 予価3150円 10月下旬発売予定

05年音楽関係学校受験のためのガイダンス本。

05年度入試の情報、わかりやすく整理した課題曲紹介など。

#### ●書籍 音楽の教え方 音楽的な音楽教育のために

キース・スワニック著 予価2500円 10月下旬発売予定  
音楽教育のあり方を探求したイギリスの音楽教育学者の最新書(1999年)

#### ●やさしいロマン派 ピアノ小品集①

ワルター・ハウツィヒ編 1365円 10月上旬発売予定  
ピアノ初・中級者の誰もが憧れるロマン派の美しい名曲の数々を収録。指使いやペダル等親切丁寧に解説。



ピアノレッスン カルテ



どれみ畑  
カードで音符(ト音記号)



やさしいロマン派ピアノ小品集1

### ★春秋社

#### ●フランツ・シューベルト(書籍)

前田昭雄著 定価2940円 10月下旬予定  
シューベルトとは誰だったのか?美しい作品の謎を独自の視点から分析。シューマニアーナに続く単独の作曲家論としても注目されています。

第46号  
(2004年10月)

# NEWS 88

## プリモちゃんとセコンドくんの ステップアップピアノ連弾1 (CD付き) ～連弾にチャレンジするために～

えきき みつよ  
江崎 光世



「連弾をレッスンの中に取り入れたいのですが、導入はどのくらいよいのでしょうか?」「どんなメリットがあるのでしょうか?」「どのように指導していけばよいのでしょうか?」「楽しさを伝えられるテキストはありますか?」

この本は、このような疑問や悩みをお持ちの方、また初めて連弾をレッスンに取り入れていきたいとお考えの方々にお奨めのテキストです。連弾をレッスンに取り入れることは、演奏を聴く耳を育てたり、呼吸の意識やバランス感覚、指のコントロール感覚を育てるだけでなく、テンポ感・リズム感・読譜力といった基礎的な音楽力の定着を図る上でも大きな効果があります。また、いっしょに演奏する相手を通しての刺激による意識の向上といった、音楽に取り組む上での精神的な成長も促されます。

このテキストは、こうした連弾を取り入れたピアノレッスンのさまざまなメリットを、ピアノレッスンの初期段階から確実に得られるように考えて作りました。まずは、子供たちと、親子で、先生と、レッスンの前後のお友達と、そして教室中の誰とでも楽しんでください。このテキストを「携帯テキスト」として活用して下さる間に、きっとアンサンブルの楽しさの魅力にとりつかれますよ!! このテキストの特徴は、

(1) テキストは全2巻により構成されており、アンサンブル、テクニックを系統的に学んでいけるようなカリキュラムになっています。第1巻は、5指が両手で

楽に動かせるようになったらレッスンスタートOKです。  
(2) 曲はイメージ豊かなオリジナル曲。わくわくするようなタイトルと素敵なお詩、豊富なイラストをヒントに、演奏する2人のコミュニケーションでイメージを広げ、音楽の表現力を高めていくことができます。  
(3) 楽譜は一目で音楽全体が見渡せるように、スコア譜になっています。音楽の進行と共に、4手の役割を明確に把握することができ、スコアリーディングの基本を身につけることができます。  
(4) 曲が8～12小節と短いので、交替して両パートを体験しても負担が少なく、4手のバランスのとり方を会得する絶好の機会となります。バランスをコントロールできる手の感覚をしっかりと身につけることができます。  
(5) 付属の模範演奏CDにより、4手が奏でる音楽の全体像・理想像を把握できるので、目標を持って自分のパートの練習に取り組むことができます。  
(6) 個々の曲は8～12小節の短い曲ですが、数曲組み合わせると組曲風にまとめることができ、発表会のプログラムとして活用することができます。



#### プロフィール

国立音楽大学卒業。従来のレッスンスタイルにこだわらない指導法には定評があり、ピアノデュオ・室内楽・コンチェルトなどアンサンブル指導の普及にも取り組む。(社)全日本ピアノ指導者協会評議員、課題曲選定委員長、横浜アンサンブルアソシエーション代表。



## 今月のNEWSな楽譜&グッズ



### ★サーベル社

#### ●ピアノの贈り物① ～レッスンのための名曲集～

遠藤蓉子著 定価1365円  
バイエル終了程度を対象としたレッスンのための名曲集。美しい曲を楽しみ高度な曲への実力を身につける事を目的としている。

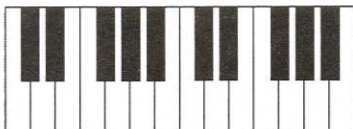
### ★カワイ出版

#### ●もっとよくなる! あなたの教室

木下早苗著 定価1260円 10月中旬発売予定  
上手なピアノ教室運営法講座を全国で展開する著者の体験談やノウハウを1冊にまとめました。

●レッスンダイアリー 2005 木下早苗著 定価1050円 10月上旬発売  
ご要望にお答えし、2006年3月まで対応! しかも値段はそのままで。





## ピアノ指導の現場から



### 第13回 “ソルフェージュ・グループレッスンのすすめ”

みなさんこんにちは。今回はさっそく本題に入りたいと思います。前回からハーモニーに関する内容に入りまして、その基となる和音について話を始めたところです。まず3和音(3度ずつ重ねた3つの音で出来る和音)について述べています。前回の復習になりますが、和音には<明るい和音>と<暗い和音>の2種類があり、それぞれ<長3和音>と<短3和音>になります。実際、和音として<明るい>と<暗い>を決めているのは、和音の根音(第1音)と第3音の音程です。この音程が「長3度」の場合、大半の人が<明るい響き>に感じ、「短3度」では<暗い響き>に感じています。でも根音と第5音の音程は、どちらの和音も「完全5度」になっています。この5度の音程は、まるで両足を地に着けたような安定感と充実した和音を感じる響きを持っています、仮にこの音を省略しても和音の性質(響き)にはほとんど影響がありません。従って各和音の中で第5音だけが省略出来る音になります。しかしそれはこの第5音が根音と「完全5度」の場合だけであり、「増5度」や「減5度」の関係になると<増3和音>や<減3和音>という別名の3和音となり、第5音は省略することは出来なくなります。しかしながら<増3和音>は<長3和音>の仲間であり、<減3和音>は<短3和音>の仲間であることに変わりはありません。でも新たな雰囲気や生れ、<増3和音>は「明るくて穏やか…でもやや不安定なイメージ」。

<減3和音>は「暗くて鋭い…しかもかなり不安なイメージ」と言うような印象となり、結局これらの和音では曲を終わらせることが出来ない…ということになります。曲は原則として「主和音」でないと終了出来ません。つまり音楽の響きとして最も安定した和音が必要なのです。ここまでの内容を別の喩えに置き換えて述べてみましょう。地球には明るい「昼」と暗い「夜」があります、でも明け方と夕方の移行の時間帯があります。明け方と夕方は共にまだ薄明るいのですが、片方はこれから日が昇り、もう片方は日が沈む過程にあります。また別の喩えでは、人間は「男性」と「女性」に分かれています、でも中にはそれぞれ一風変わったタイプの人がいます。でも男女のいずれかであり、どちらでもない…ということはありません。

和音もこれらの喩えと同じなのです。どんなに複雑な和音(たとえば「7の和音」「9の和音」や、さらに各種付加音の付いた色彩豊かな和音など)も、その根底には<明るい和音>か<暗い和音>のどちらかである…ということなのです。この響きの違いを「音」そのものから判別し、理解できることがとても重要なポイントなのです。みなさんは<長3和音>と<短3和音>そして<増3和音>と<減3和音>の響きの違いを間違いなく判別できますか?私の実感では<増3和音>と<減3和音>の響きを聞き間違える人がかなり多いと思います。また<長3和音>と<短3和音>でも、転回和音で出してくると間違えてしまう人も時々いるように思います。

これは徹夜などをして不規則な生活をし、変な時間に

寝起きした結果、「明け方」を「夕方」と勘違いしたり、変装などでカモフラージュした「男性」を「女性」と見間違えるのと同じです。でもしっかりと見分ける力を持ってれば、判断を誤めることはありません。同様にしっかりと判別能力を備えていれば、和音の種類を間違えることはなくなります。そのためには理論的な「知識」と「経験」が不可欠です。それには普段何気なく聞き流している和音の習慣を、一つ一つの和音の響きに神経を注ぐ習慣に変えて頂きたいのです。この差はだんだん大きく影響して来ましょう。

今回はここまでとさせていただきます、次回またこの続きの話に進みたいと思います。最終的にはハーモニー進行の生まれる原点の内容に発展できたら…と思っています。今後とも是非継続してお読みください。また過去の連載も繰り返し読み返して頂くことを切望いたします。私自身も毎回読み返して、この連載の流れを確認しています。ではまた次号でお会いしましょう。お元気です!

東音ピアノ教室のホームページには過去の連載が順次掲載されていますので、未読の部分や再読には是非お役立てください。また私の音楽教室<ケー・エス・ミュージック>のホームページからも同じ掲載にたどり着けます。その他各種の情報を掲載中ですので、是非見に来てください。アドレスは  
<<http://www7.plala.or.jp/ksmusic/>>です。

#### プロフィール

東京都出身、東京芸術大学作曲科卒。これまで劇団「薔薇座」・「尚美学園」・「(財)ヤマハ音楽振興会本部」「ヤマハPEN本部スタッフ」の順で、演奏・作曲・指導・出版・講座等を展開。自他では「ケー・エス・ミュージック」を主宰し、後進の育成に力を注ぐ。ピティナ正会員、2003年より聖徳大学講師。

### ☆佐々木邦雄先生のソルフェージュ教室☆ 入校生募集中! (見学可)

【日程】2004年9月11日・10月9日・11月6日・12月4日

【時間】14:00-17:00

【内容】ソルフェージュを中心に、聴音・楽典・伴奏法・アンサンブル等

【お問い合わせ先】

(株)東音企画 電話:03-3944-1581

東音音楽教室のホームページにも詳細を掲載しています。



ささき くにお  
佐々木邦雄



## ～連載～ ピアノレッスンの今後



### ♪♪♪Music Key Lesson レポート♪♪♪

岩瀬洋子・田村智子

最近生徒に対して色々な場面で一瞬躊躇することがあります。例えば、発表会一つとってもいえます。まず会場選び。あの生徒には大きな舞台で弾かせたい。でもこの生徒の場合は舞台がない平らな会場のほうがいいのではないかと…。この頃では色々な特徴を持った会場選びが可能になってきただけに悩みます。確かに、色々な場面での経験が必要とは思いますが、しかし大きな舞台となると、生徒によってはかなりのプレッシャーであまりのハードルの高さに、ピアノを辞めてしまうような生徒も出てくるのが現状です。曲選びも悩みます。発表会という大きな目標を持たせることで普段とは違った緊張感のあるレッスンを通し、ピアノの上達はもちろん、“がんばる”中で、何か掴むことがあるのではないかと…。教師も色々な思いを持って臨みます。ところが、日ごろのレッスンよりほんの少し曲が難しいというだけで、より弱気になる生徒。さらに追い討ちをかけるように親の一言。「うちの子は、別に専門家にさせるわけではないので、つらい思いまでしてレッスンを続けさせる気はありません。」…。特別むずかしい曲でもないのです。つまり親子で高いハードルを越えようという気持ちがあまりないようなのです。スケジュールに対していいと思います。1年365日。平均して同じような生活が一番良いとは思いますが、なかなかそうはいきません。私たちだってそうです。仕事のバランスがいつも一定なんてありません。忙しい月、ちょっと楽な月。超ハードな日は寝る暇もないくらいです。でもゆったり過ごせる日もあります。そんな中でなんと1年、また数年をやり繰りしてきました。つまりもっと長いスタンスで物事にあたってほしいのです。勉強が忙しい時期、スポーツに夢中になる時期、な～んにも手につかないくらいポーンとしていたい時だってあります。そんな時、忙しいから、やる気がないみたいだからといって、ピアノを辞めてほしくないのです。長い目で見守ってほしいのです。小学生のうちはある意味続けていくのは親の根比べかもしれない。中学生になったら、親はもう口出しせず、子供に任せてあげたらいいのではないのでしょうか。私達ピアノ教師の真価が問われるのがこの時です。私達は「音楽大好き!ピアノを続けてきて本当に良かった!」そんな生徒を一人でも多く育てたい。最近感じる色々な場面での躊躇…みなさんはどう思われますか?

岩瀬洋子先生、田村智子先生の講座についてのお問合せはミュージックキーまでご連絡ください。詳しいことは<http://sound.jp/musickey/>へ。

### ★講座のご案内★

講師:岩瀬洋子

●魅力的なピアノ教室実現のための「導入指導マスター講座」  
今「ピアノのおけいこ」のあり方(練習しない/親子で根気がないなど)に多くのピアノ教師が悩んでいます。そこで現状を踏まえた「魅力的な教師(指導)、教室作り」が今真剣に求められています。この講座はそのために何が必要か、実践できる「指導者としてのテクニック」を学べる、まさに今の時代に求められる講座です。受講者は[Music Key認定証]を取得できます。

【東京】10/7.11/4.12/2.1/13。(全て木曜日)

【会場】東京芸術劇場第5会議室

(池袋駅西口徒歩3分) 10:00~12:00

【名古屋】10/13.11/17。(全て水曜日) 10:00~12:00

【新潟】10/14.11/11(全て木曜日) 10:30~12:30

【岡崎】第2弾!「リズム編」11/1・12/6

10:00~12:00

【静岡】11/9.12/7.1/18.2/15.3/8. 10:30~12:30

●魅力的なピアノ教室実現のための「ディプロマコース」

これは上記講座修了者がさらに深く学習できるよう実践的な内容で進められます。30分のレッスンの具体的な進め方や指導の押さえ所、長期プランなど、具体的に分かりやすく進めていきます。受講者は[Music Key Diploma]を取得。

【東京】11/5.12/3.1/14(全て金曜日) 10:00~12:00

【会場】東京芸術劇場第5会議室(池袋駅西口徒歩3分)

【福岡】10/28.11/18.12/9 10:00~12:00

上記講座に申し込ましてのお問合せ:

ミュージックキー055-989-3900担当:植松

### Bastien 池川礼子レッスン見学ツアー

●日程:2004年11月13日(土)・14日(日)

●場所:鹿児島市内

●内容:バスティン教材に他教材を取り入れて最大限に効果をあげる方法。楽しく上達させる指導法とテクニック上達法の分析と研究から生まれるアイディア。

「ショパンコンクールin ASIA」

課題曲指導レッスンも必見。

※使用教材:バスティンピアノパーティー・ベーシックス/ツェルニー他

●参加費:1日一般13,000円/会員11,000円

●株東音企画楽譜事業部

TEL:03-3944-1581 Email:yanai@piano.or.jp

レッスン内容はHPをご覧ください。

<http://www.to-on.com/bastien>



### 株式会社プリマ楽器

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8

TEL 03-3866-2221 (業務部) TEL 03-3866-2224 (営業部)

FAX 03-3866-2222 <http://www.prima-gakki.co.jp/>

札幌営業所

〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東9-11-50

TEL 011-219-7121 FAX 011-219-7115

名古屋営業所

〒453-0016 愛知県名古屋市中村区竹橋町33-20

TEL 052-453-7211 FAX 052-453-7217